



# ほくえい

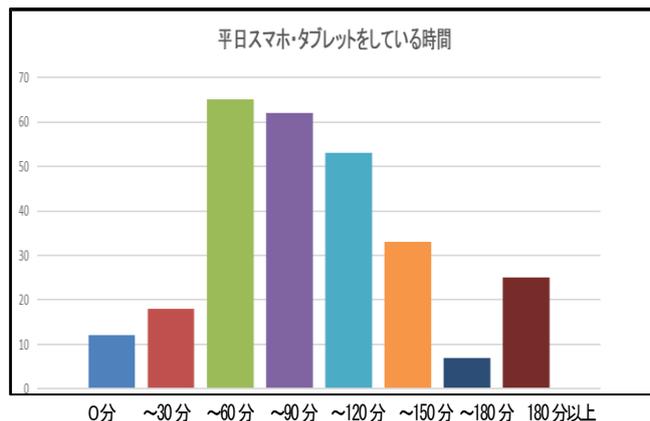
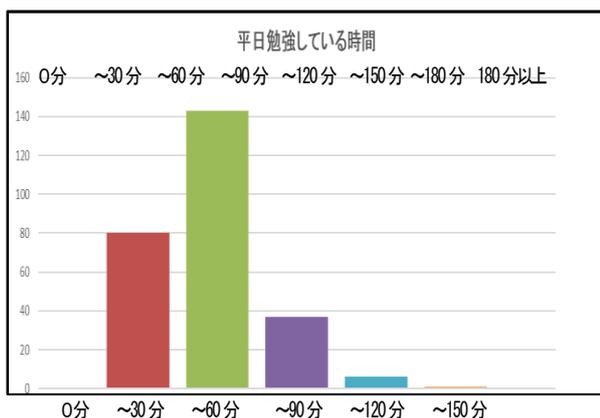
- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

## 学校評価アンケートの結果と考察

1学期末に実施しました本校の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回の学校だよりでは、結果とその考察についてお知らせします。

★保護者アンケート結果（回答率82%）★（青色は平均3.4ポイント以上、赤色は3.0ポイント以下となった項目）

No	項目	昨年度平均	今年度平均
子ども	1 自分の子は、学校に行くのを楽しみにしている。	3.4	3.3
	2 自分の子は、家族や地域の人達に進んで元気よくあいさつをしている。	2.9	2.9
	3 自分の子は、学力(基礎的・基本的な事項の習得)がよく身についている。	2.9	2.9
	4 自分の子は、学習用具の準備を忘れずにしている。(低学年は保護者と一緒に)	3.1	3.0
	5 自分の子は、本を読むことを好んでいる。	2.7	2.5
	6 自分の子は、体育・運動に進んで取り組んでいる。	3.2	3.1
学校	7 学校は、わかりやすい授業がなされている。	3.3	3.2
	8 学校は、助け合いや思いやりなど、豊かな心を育てようとしている。	3.3	3.2
	9 学校は、子どもの力やがんばりを認めている。	3.5	3.4
	10 学校は、お互いを大切に、楽しい学校・学級づくりをしている。	3.4	3.3
	11 学校は、掲示などを工夫し、子どもが活動しやすい環境づくりに努めている。	3.3	3.3
	12 学校は、交通安全、事故防止などに努めている。	3.4	3.3
	13 学校は、お子さんの悩みや願いに耳を傾けている。	3.2	3.1
家庭	14 早寝、早起き、朝ごはんを心がけている	3.4	3.4
	15 家庭学習の習慣化に取り組んでいる	3.2	3.2
	16 テレビをみたり、ゲームをしったりする時間を決めている	3.1	3.0
	17 学校からの文書(学校、学年、学級通信など)には目を通すようにしている。	3.7	3.6
	18 参観日などの学校行事に積極的に参加している。	3.6	3.5
	19 お子さんと、学校のことをよく話している。	3.3	3.3
	20 平日、お子さんが勉強している時間は何時間くらいですか。	↓下記グラフを参照	
	21 平日、お子さんがタブレットやスマートフォンをする時間は何時間くらいですか。		



## 1 評価項目集計結果より

保護者の皆様の貴重なご意見・評価結果を真摯に受け止め、学校経営のさらなる充実に生かして参ります。以下に、学校としての分析結果をお伝えします。

### <成果と課題>

項目	今年の重点 よく考え、仲間とともに伸びる北栄の子を育む
①～⑥ 「子ども」	<p>○今年度も「子どもが学校に行くのを楽しみにしている」と感じてくださっている保護者の会の割合が多くなっています。ありがとうございます。依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大により様々な制限がある中ではありますが、子どもたちにとって学校は楽しいところであり、安全・安心に過ごせる場所となるよう全職員一丸となり、教育活動を推進して参ります。</p> <p>▲あいさつについては、昨年度の秋より学校運営協議会とも連携した取組を推進しているところです。また、児童会三役も様々なアイデアを出し、あいさつの取組を進めているところです。今後も、気持ちのよいあいさつができる北栄っ子を増やしていけるよう、学校・家庭・地域が一体となった取組を進めていけたらと思います。</p> <p>▲読書については、昨年度よりも低い評価となっております。職員評価、児童評価においても際だって低い結果となっているのが現状です。学校でも、月曜日と水曜日は全校で朝読書に取り組んだり、図書ボランティアによる読み聞かせを実施したりするなど本にふれあう機会の充実を図っております。ぜひ、各ご家庭においても、読書に触れる機会を設けていただくようお願いいたします。</p>
⑦～⑬ 「学校」	<p>○ここ2年半、コロナ禍での教育活動が続き、保護者の皆様に学校に来ていただく機会が激減しているのが現状です。学校としては、学校だよりや学級通信、ホームページ等で本校の教育活動にかかわる情報発信に努めており、今回の結果から、保護者の皆様には一定のご理解をいただいていることがわかりました。今後も、感染状況を見極めながら、保護者の方に子どもたちの頑張る姿を間近で見ただけの機会をつくっていただければと考えております。</p> <p>▲「悩みや願いに耳を傾ける」や「わかりやすい授業」「豊かな心の育成」については、昨年度より低い結果となりました。学校としては、これまで同様一人一人の子どもたちの心に寄り添った共感的理解に努め、丁寧な指導を心がけていきたいと考えています。</p>
⑭～⑳ 「家庭」	<p>○「学校からの文書には目を通す」、「参観日などの学校行事に積極的に参加している」の2点については、昨年同様大変高い結果となっております。今後もコロナ禍が続くことが想定され、来校していただく際の制限を続けざるを得ない状況が続くと思いますが、これまで以上に保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>▲平日の勉強時間については、家庭での学習の習慣がついてきていることがわかります。ただ、学年が上がるにつれ、「学年×10分」の目安に到達していない児童の増加傾向が見られています。また、学習時間と反し、年々スマホやタブレットを利用する時間の増加傾向が全学年で見られるようになってきました。近年、SNSによるトラブルやいじめも全国的に増えていると聞きます。1日の生活リズムの中に学習の時間をしっかりと位置づけること、スマホやタブレットの使用ルールについて家庭で話し合い望ましい使い方を確認するなど、規則正しい生活を心がけるきっかけをつくっていただければと思います。</p>

## 2 保護者の皆様の自由記述

・登校時、時々娘と一緒に途中まで歩くのですが、北栄小学校の児童達は皆、おはようございます！と挨拶をしてくれます。礼儀正しく素晴らしい教育をされているんだと思います。

⇒あいさつについては、まだ足りないというご意見もいただいております。多くの方に北栄小の子どもたちのあいさつは素晴らしいと感じてもらえるよう、学校・家庭・地域で連携した取組を進めていければと思います。

・勉強や授業が楽しいと言っていて、苦手な事も頑張ろうとする気持ちが増えたように感じます。子どもの個性や頑張りを認めてくれる先生で良かったと思っています。

・自分に自信が持てない子でしたが、高学年になってから様々な経験をさせてもらい少しずつですが自信が持てるようになったと感じています。

⇒これからも一人一人の子どもたちを大切に、良さを全職員で認め、自己有用感を高めていけるよう教育活動を進めて参ります。

・5年生になってから、責任感が強くなったと思います。委員会活動で任された仕事を成功させたい！という気持ちがすごく伝わってきました。家庭学習は担任の先生がノートに書いてくれるアドバイスや、学級通信に載ったお友達の内容が刺激になり、レベルアップできるよう工夫したり、自分からもうちょっとやろうかな～と急に机に向かったり、息子なりに頑張る姿が増えたように感じます。

⇒学校で、子どもたちは仲間とのかかわりの中で、五感を通して多くのことを学んで、成長していきます。時には壁にぶつかり悩むこともあるかとは思いますが、そのようなときは、子どもの心に寄り添いながら、うまく乗り越えていけるよう学校・家庭で連携した中でのサポート体制がとれればと思います。悩み事や相談事等がありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

※この他にもたくさんのご意見をいただきました。皆様からのご意見はしっかりと受け止め、学校改善に生かしたいと思っております。ありがとうございました。